

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、北浜圏域） 第3回会議 議事録

開催日時	令和4年3月25日（金）10時00分から12時00分まで
参加者	委員：12人 事務局：1人 関係機関：2人
場所	ふれあい交流センター浜北 大・小会議室
内容	<p>1 開会</p> <p>2 挨拶 会長より挨拶</p> <p>3 内容</p> <p><u>（1）ロコモーショントレーニング・サロンの紹介資料について</u></p> <p>長寿保険課からロコモーショントレーニングの紹介資料について、事務局からサロンの紹介資料について、それぞれ説明する。資料は、活動の声かけや引継ぎ資料として適宜使用してもらう。</p> <p>【意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サロンの活動として、具体的にどのような内容を取り入れていけばいいか。 ⇒具体的にこれをやらなければいけないというものはない。おしゃべり交流やゲーム等のレクリエーション、講座などサロンによってそれぞれ違うと思うので、その地域で必要なものを取り入れてもらいたい。（事務局） ・サロンは、自治会単位ではなく町内会単位などで立ち上げることは可能か。 ⇒可能。実際に町内会単位で活動しているところもある。（事務局） ・ロコモーショントレーニングをやろうと、声を挙げたのはどういう人か。 ⇒包括からの声かけや、自治会の役員から声が挙がった。（高畑ふれあいきいきサロン） ・ロコモーショントレーニングの実施にあたって、保険加入が必要とされているが、保険料の負担はサロンになるのか。 ⇒参加者の自費とする場合もある。詳しくは、事業説明会で紹介する。（長寿保険課） ・ロコモーショントレーニングの事業案内が、新年度に入ってから配布されるが、年度替わりで代表等が代わることも多いため、前年度中に次年度の事業案内が届くとうまく引き継ぐことができ、検討していきやすい。（北浜圏域協議体からの要望） ⇒長寿保険課から高齢者福祉課にも共有していただく。 ・ロコモーショントレーニングの事業説明会・普及員養成講座は、年1回の開催ではなく、年度途中からでも取り組めるように、実施回数を増やしてほしい。（北浜圏域協議体からの要望） ⇒長寿保険課から高齢者福祉課にも共有していただく。 <p><u>（2）空白地域の把握について</u></p> <p>サロン、ロコモーショントレーニング、シニアクラブの活動の有無をまとめたものを配布。いずれの活動もない地域について、該当する地域の委員から把握している範囲で</p>

情報共有を行う。

【情報共有】

- ・(貴布祢第1・第3) シニアクラブが中心となってロコモーショントレーニングが広がっていくことがあるが、いずれの自治会もシニアクラブの活動がない。(休会中を含む) 第2・第4は、一つの自治会に一つの町内会があるため動きやすいが、第1・第3は複数の町内会があるため協力して進める必要がある。
 - ・(ビレッジハウス高畑) 世帯数が少ない。
 - ・(西美菌下) 担い手がいない。
 - ・(西美菌中) 公民館が古く、場所も限られている。担い手がいない。
 - ・(八幡) 世帯数が少ない。
- ⇒現在、いずれの地域もサロン立ち上げの動きはない。

(3) 来年度の取り組みについて

今回、空白地域の状況を共有できた。来年度の取り組みとして、空白地域へどのように働きかけていくかを検討する。

【意見】

- ・担い手不足との意見もあるため、担い手養成講座を実施していけるといい。
 - ・アンケートを実施して高齢者の地域活動の状況を把握する。(事務局より提案)
- ⇒まずは、アンケートを実施していく。アンケートの結果から、担い手不足が課題として挙げれば、養成講座の実施を検討していく。
- ・アンケートの実施を自治連に直接依頼していくには、準備不足だと思う。地区社協から総会の際に、アンケート協力の話をすることはできる。
- ⇒地区社協協力のもと、自治会長あてにアンケートの実施をする。

【決定事項】

- ・5月13日(金)北浜中・北浜東部地区社協総会にて、自治会長あてにアンケートの協力を依頼する旨、伝える。
- ・高齢者の地域活動について、アンケートの原案を作成する。(事務局対応)
- ・次回会議でアンケートの実施対象、内容、依頼時期等について検討していく。

4 その他

- ・委員の変更があれば、事務局へ連絡をお願いします。

今後の見通し等

次回会議予定：令和4年6月24日(金) 10:00～ふれあい交流センター浜北

高齢者の地域活動の状況把握のため、アンケートを実施していく。
アンケートの対象、内容、依頼時期等について次回会議で検討する。